

ひまわりだより

春日こども園
令和5年度 活動報告 No. 5



〈バック作り〉

木の実バックの周りに、秋や遠足をイメージした絵を描きました。秋の草花や果物、生き物など知っているものを描いている子や「おにぎりべんとうがいいな」と、たくさんおにぎりを描く子がいました。また、友達と一緒に図鑑で調べて描いている子もいました。自分だけの特別なバックが完成するととても満足そうでした。



〈秋の自然物を使って〉

ポンドを使って木の実や落ち葉、小枝で製作をしました。(ポンドが)「ヨーグルトみたいだけど、匂いは全然違うね」「どうして最初は白いのにだんだん透明になるのかな」と疑問を感じる子もいました。どんぐりを目に見立てたり、落ち葉を耳にしりしてうさぎを作る子がいたり、いろんな素材を組み合わせてオーナメントを作る子がいたりしました。友達に「こんな風に作ってみたいけどどう?」と、作品を見せると、「ここにどんぐりをついたらもっとかわいいかもね」と、アイデアをもらったりして次々とイメージを膨らませて一緒に作る姿も見られました。また空き容器の中にどんぐりを入れてマラカスなど楽器を作って友達と音楽に合わせて鳴らして遊んでいる子もいました。入れる容器で音が違うことに気づき、試したり工夫したりしながらいろいろな楽器をつくって遊びを楽しんでいました。



〈秋の遠足〉

芝生を見て嬉しくて思わず走り出したり、転がったりしていました。「チクチクしているのかと思ったけど気持ちいいね」「ふかふかだから転んでも全然痛くないよ」といろいろな発見を友達と共有していました。「みんなで競走しよう! ヨーイドン」の合図でもおいっぴり走りました。自然散策ではいろいろな形や色のどんぐりがあることに気付きながら探していました。また、バッタやコオロギなど秋の生き物を探している子など、それぞれ夢中になって秋探しを楽しんでいました。異年齢でのふれあい遊びや一緒にお弁当を食べたりする中では、ゆり組のお兄さんお姉さんがたんぼほ組の友達のお世話をする姿をみてお手伝いをする子もいて役に立つ喜びを感じることもできたようです。



〈交通教室〉

交差点での確認の仕方や横断歩道の渡り方を練習しました。講話では指導員さんの話を真剣に聞いたり、質問には「道路の右側を歩く」と自信をもって答えたりしていました。歩行訓練では、車や信号を自分の目で確かめながら取り組む姿も見られました。

10月



〈誕生会〉

箱の中身はなんだろう? ゲームをしました。誕生日児が左右に穴が開いている箱に手を入れ、感触だけで箱の中身を当てるゲームです。何がいいかな? と部屋にあるものを探すと子どもたちと「なわとびじゃない?」「シール帳!」と自信ありそうに答える誕生日児。答えがっていると「すごい! よくわかったね」と自然に拍手が沸き起こりました。